

タイトル 終わらない断末魔

出演者

坂崎 琴海役

高野 瑞希役

坂崎 優奈役

あらすじ

舞台役者の坂崎琴海は、所属する劇団の脚本家が作風を一気に変えた事で苛立っていた。

そんなある日、病気でずっと入院していて、臓器の提供者が現れるのを待っている妹の優奈が、これから起きる未来を他人に見せる能力を持っている事が判明する。そして優奈の力によって見せられた琴海の一年後の未来は悲惨なものだった。

脚本家は相変わらず作風を変えたまま、居候していた友達の家を追い出され、極めつけに琴海は優奈の首をしめて殺していた。

一年後の未来に絶望した琴海は、役者を辞めて清掃会社で働き始める。その直後に琴海の劇団の解散が決定する。そしてもう役者を辞めている琴海だが、劇団の最終公演の後に、ステージの上で最後の挨拶をする事になる。

琴海は未来で自分が優奈を殺していた事に罪悪感を覚えて、自分が死んで臓器を妹に提供すると言い始める。しかし、優奈は琴海が死んでしまうのを阻止するために自殺する。

優奈の死後、琴海は劇団最後の挨拶をするためにステージに上がる。